



ここにいるから

Vol. 14

発行
発行者

2022.8.1
天草漁協



天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業

生態調査が始まりました

令和4年度、天草市におきまして、通詞島沖野生イルカの調査が開始となりました。この調査の主な目的は

- ① 生態調査・基礎研究
- ② 過去記録のデータベース化
- ③ 学びプログラム構築

などとなっております。これらの活動によりあがってきた情報を蓄積、公開し

教育推進 環境保全 観光促進

に貢献していきます。



どんな調査をするの？

野生イルカの調査は、世界的も様々な場所で多岐にわたるテーマで行われています。自然環境に関わる調査・研究はもちろん、音響、認知、自動識別技術、心理、経済効果、文化・歴史などなど。今年度、天草市で取り組むのは、

個体識別調査・群れの移動・イルカウォッチングの遭遇率などの調査となっております。初めての試みのため、試行錯誤ですが、どんな結果になるか楽しみです。これらの調査に地元の子どもたちが参加できるような仕組み作りも重要です。

現場の調査は主に、筆者高崎が行います。見かけたらぜひ気軽に声をかけてください。

この事業の将来的な目標は、天草市に正式に研究所が設立され、世界中から学生や研究者が集う拠点ができること。その成果として、野生のイルカが沿岸に住む貴重な生態系が守られていくことを願っています。

天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業



やってるよ！

船上調査レポート



船に乗って、イルカの(せびれ)写真を撮る調査は、主に個体識別調査です。この写真は5/18の調査時に撮った5月生まれのベビーです。お母さんのミルクをたくさん飲んでスクスク育ってほしいですね！



記事や活動についてのお問い合わせ



天草イルカラボ



amakusa_dolphin